

VOICE

皆さまの提言件数										
提言の方法	提言箱									
	役場	サンネット	サンアート	町民病院	総合体育館	中央図書館	電子メール	ファクス	郵便	電話
件数	18	11	7	9	6	9	31	0	4	0
小計	60件									
合計	101件									

三好町では、町民の皆さんからの町政に対する意見を町長が直接お聴きする、対話集会「皆さまと語る会」を開催したり「皆さまの提言箱」や電子メールなどで提言をいただいたりすることによって「心の通う対話の町政」を進めていくと努めています。

この「コーナー」では「皆さまと語る会」で寄せられた意見と町長の発言要旨や「皆さまの提言」に寄せられた意見のうち、主に生活にかかわる内容の意見と回答を紹介しています。今回の広報では「皆さまの提言」に寄せられた提言の要旨と、それに対する三好町としての考え方を抜粋で紹介します。

なお平成16年4月から9月末日までに「皆さまの提言」に寄せられた提言の件数は次の表のとおりです。

皆さまの提言箱

意見 わたしの住んでいるマンションは、防災行政無線の音量が小さいために放送の内容を正確に聞き取ることができません。緊急時に重要な情報を聞き取れないようなことがあっては困りますので、音量を調整するなどして対応していただきたいと思っています。（電子メール）

答え 防災行政無線のスピーカーは町内47カ所に設置してあります。放送は火災や地震、台風、洪水などの非常事態が発生したり、または発生するおそれがあったりするときには人命の救助、災害の救援などの情報を伝えるほか、イベントなどの行政情報のお知らせを行っています。放送を始めるとき、非常事態の内容のときは「サイレン」を、行政情報るときには「チャイム」を鳴らしてから行います。放送は通常、2回繰り返し放送しますので、1回目に聞き逃したときは2回目の放送を聞くようにしてください。また聞き取れなかったときや内容を詳しく知りたいときには電話で役場に問い合わせください。

なお放送の音量については、防災行政無線のスピーカーを設置したときに、周辺に住んでいる皆さんの意見を伺いながら音量を調整した経緯があります。音量の調整については、行政区で協議してか



サイレンで始まる放送は非常事態の内容です

ら申し出ていただきたいと思います。（担当 交通防災課）

意見 保育園などの施設の防災対策は行われていますか。また施設の利用者に耐震性があるかないかを知らせてあるのでしょうか。町民には、一番被害を受けやすい子どもたちやお年寄りのための具体的な防災対策が見えません。保育園などの防災対策の現状はどのようになっているのか教えてください。（電子メール）

答え 町内にある9つの町立保育園には耐震診断が義務付けられる「建築物の耐震改修の促進に関する法律」の対象になる建物はありません。しかし昭和56年以前に建築された天王、なかよし、城山、すみれ、わかばの5つの保育園は「三好町大規模地震対策アクションプラン」の年次計画により、平成19年度から耐震診断を行っていく予定です。

コラム column

連載第29回



日々防犯

10月11日から20日まで「全国地域安全防犯運動」が展開されました。物騒な事件が、毎日のようにニュース番組で報道されています。豊田警察署管内の犯罪発生件数も増加の一途で、わがまちも平成の初めは、年間350件前後で推移していたものが、昨年は1,436件と実に約4倍の増加です。町内の小学校区単位での犯罪発生状況は以前、中部小学校区内の件数がほかの校区をはるかに上回っていましたが、昨年は三好丘小学校区が一番多くなりました。空き巣や乗り物盗、車上狙い、部品狙い、自動販売機狙いが目立ちます。しかし隣の緑丘小学校区は町内7つの小学校区の中でも少ない数字を示していますが、これがどこに起因しているのかは分かりません。

昨年、三好丘緑行政区の有志の皆さんが中心となって、自主防犯組織が結

成されました。警察から頂いた防犯ベストと帽子を身に付けて夜警をしたり、愛犬の散歩などの外出時に地域の様子に気を配ったりして防犯活動を進めていただいています。それに続けとばかりに今では、中島、三好下、福田そして行政区の枠を越えた「子ども見守り隊」も組織され活動中です。

つい最近、自宅付近で二度ほど、路地を探るような不審な人を見つけたので声を掛けましたが、言い訳をして立ち去りました。そんなとき、発足準備のため「防犯ボランティア募集」の回覧板が回って来ました。タイミングも良かったので早速、応募しました。

今年5月、児童、生徒に安全笛を配布しましたが、5カ月後の現在では、3、4割の児童、生徒しか笛を携帯していないと聞いて大変ショックを受けました。犯罪はいっ、どこで起きるとも限りません。自分は大丈夫という思い込みが「災い」を招きます。「日々防犯」という気持ちをお忘れずに持ち続けたいものです。わたしもまちの安全、安心のために頑張ります。

三好町長

三好町長

また保育園では、年度の始めに防災訓練などの年間計画を策定し、計画に基づいて毎月訓練を行っています。なおお家員やピアノを固定して転倒防止対策を行っているほか、毎年入園時に保護者の皆さんに防災対策の説明を行ったり、月ごとの日程表に訓練計画を掲載したりして防災意識を啓発しています。

(担当 児童課、交通防災課)

意見 先日の台風により暴風警報が発令されたとき、子どもは発令後2時間近く過ぎてから帰宅しました。

給食と清掃を済ませてから下校させたのが遅くなった理由のようでしたが、危機管理意識に欠けていると思います。子どもたちの安全を第一に考えていただきたいと思います。(電子メール)

答え 教育委員会は県からの情報提供により、暴風警報の発令を正午ごろと予測して、各学校に警報発令時に速やかな対応をする準備と通学路の安全を確認してから、子どもたちを下校させるよう指示しました。学校は指示に従い授業を打ち切ったり、給食を早めたりして、安全の確認を行い下校をさせました。

今後については、提言のとおり、子どもたちの生命が一番大切であることを考え、子どもたちが災害の被害を受けることのないよう学校に指導していきます。

(担当 学校教育課)

皆さまからのご提言をお待ちしています

三好町では、心の通う対話の町政を進めていこうと、町政に対する皆さまからの提言をいただくため「皆さまの提言箱」を設けています。

▶設置場所＝役場、サンネット、サンアート、町民病院、総合体育館、中央図書館

※提言は「皆さまの提言箱」のほか、下記のいずれかの方法でも受け付けています。

①電子メール…✉teigen@town.miyoshi.aichi.jp

②ファクス…☎(32)2165

③郵便…〒470-0295 三好町役場広報情報課あて(住所不要)

広報情報課☎(32)8357

